
帝国の日常風景～Let's 皇帝ペンギン～

雪夢

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

帝国の日常風景 Letters 皇帝ペンギン

【コード】

N82340

【作者名】

雪夢

【あらすじ】

帝国学園の日常書いてみました(´・`・*)ノ

はじまりだ〜！！

ここは帝国学園。

親バカな影山が支配する学園である。

影山の力は強すぎる。

今まで潰した会社はいくつだろうか。

そんな帝国学園を覗いてみよう。

佐久間「源田ああああ！」

源田「ああ。佐久間、おはよう。」

佐久間「お、おはよう。（ハアハア）」

源田「大丈夫か？ 息切れして。」

佐久間「大丈夫だ！」

成神「源田センパイアアイ！」

源田「成神。おはよう。」

成神「おはようございますっ。今日も素敵です^^」

佐久間「成神！ 源田は俺の夫なんだからな!？」

成神「佐久間じゃなくて俺の夫。てか妻。嫁。」

源田「佐久間行くか。」

佐久間「ああ。」

成神「チッ。やっぱり佐久間か。」

辺見「おはよう。成神」

成神「おはようございますデコ見センパイ。」

辺見「俺はデコじゃねええええ！」

成神「はいはい。」

咲山「…おはよう。」

辺見「お、咲山おはよう。」

成神「おはようございます^^」

洞面「おはよう、成神。咲山センパイおはようございます！」

咲山「ん。」

成神「おはよ、洞面。」

辺見「俺って何!？」

成洞「いじらねえ!」。

辺見「うわっ。(グサッ)」

成神「あ、チャイムなっちゃう。行く。洞面。」

洞面「うん。行くっ」

辺見「はあ。ひどいな…」

鬼道「ドンマイだな。」

辺見「鬼道!」

鬼道「そろそろ教室行かないと時間ヤバイぞ?」

辺見「あ。ありがとな、鬼道!」

鬼道「いや。」

〜キーンコーンカーンコーン

鬼道「行くか。」

その頃影山は。

「ああ。可愛よ、我が息子達よ！ 今日も最高だ（ハアハア）」

いけないもの見た気が…

まあ、次回へ続く。

一時間目く国語く

佐久間「マジかよ？」

源田「まあな、一時間目から国語じゃな。」

教師「はい。始めます。じゃあ、教科書読んでもらおうかな。読みたい人ー？」

辺見「はい。」

源田「はい。」

鬼道「はい。」

佐久間「源田がやるなら、はい！」

教師「じゃあ、手挙げた人全員で！」

佐久間「咲山も行くこうぜ！」

咲山「え。」

辺見「ちょ、読むのが『ソメコとオニ』とかw」

教師「振り分けは、

ソメコ…佐久間

オニ…辺見

村の人…鬼道

ナレーター…源田& a m p・咲山

です、よろしく」

源田「ソメコは五つだ。ソメコは毎日たいくつしていた。大人たちは、なんてつまらない毎日を送っているんだろう。」

咲山「ソメコのように、一生懸命に遊んだり、生きたりしている者は、誰もいない。ソメコが少し面白くなって、少し夢中になると、大人たちは、もうへいこうして、」

鬼道「ソメコ、あっちへいって遊べ。いいこだからな。」

源田「って言って、行ってしまっ。お父さんも、お母さんも、お兄ちゃんも、お姉ちゃんもそっだ。」

咲山「村のおじさん、おばさんたちは、遊んでくれさえもしない。顔を見ると、」

鬼道「あつちに行け、あつちに。一人で遊べ。いいこだからな。おばさんは仕事でいそがしいんだ。」

咲山「そう言う。」

源田「ところがある日、ソメコといくらでも遊んでくれるおじさんが来た。ソメコは、かどで草をつんでいた。草はごちそうだ。草っ原はお座敷だ。」

佐久間「いただきます。なんと、本日はいいお天気で。まず、遠慮なく、あがつてたんせ。」

咲山「ソメコが一人で遊んでいたら、」

辺見「なんと、ごちそう。」お前は食うなデコ。「佐久間さん？」

源田「(略)泥の団子まですすめてしまった。」

佐久間「さつさと泥の団子食べよ。デコ。」

辺見「ひどいよ……」

咲山「こうしてソメコはデコを泣かせたとき。」

鬼道「先生、注意してください」

教師「S佐久間にデコ呼ばれの辺見に何気最後締めてる咲山にうまく読んでる源田になにげ出番少ない鬼道さんに忘れられてた不動ww」

鬼道「……。モウイヤ。」

不動「俺の鬼道ちゃんが！」

鬼道「誰がお前のだ!!」

キーンコーンカーンコーン

佐久間「終わった！」

ドタドタドタドタ！

成神「源田センパイ会いに来ましたよおおお！」

佐久間「黙れ成神。」

源田「成神うるさいぞ？」

成神「ごめんなさい(´・`・´)」

咲山「騒がしいな。」

辺見「別にデコ輝いてないし。別に(ブツブツ)」

洞面「うわっ！ 死んでる」

辺見「生きとるわいww」

鬼道「はあ。終わらないのか？ これ」

○おわる○

一時間目〜国語〜（後書き）

才チなんてないよWWW

おkかな？

2時間目「社会」

辺見「社会って歴史？地理？」

佐久間「地理に決まってんだろW」

教師「地理って言いましたしWWW」

源田「辺見バカだなW」

辺見「ヒドいWWW」

鬼道「さっさと始めましょうW」

デコ「鬼道までバカにすんなあああああ！
名前おかしいだろおお
おお！」

佐久間「ドンマイ。デコ見。」

デコ「なっ、デコじゃねえ！」

不動「どう見てもデコだろお？」

源田「おいWWW授業始めるぞWWW」

教師「じゃあ、教科書111開いてWWW」

咲山「佐久間、ペンギンがガン見してくる。」

佐久間「あ、ごめん。お腹空いたのか？」

ペンギン「(コクコク)」

鬼道「エサだったらロッカーの真ん中の左から2番めに入ってる」

源田「ペンギン頑張れ、後少いでエサに届く！」

咲山「ペンギン可愛／＼」

不動「(。ー；;)」

佐久間「何にそんなにビビってんだよ。」

不動「別にビビってねーし。」

鬼道「嘘だろ。」

不動「フツ、じゃあまた後でな愛しの鬼道くん。」

佐咲「鳥肌だった」

源田「大丈夫か？」

ペンギン「キュー（ブルブル）」

咲山「ペンギン大丈夫か？」

辺見「……。出番ない」

教師「ふどきど・佐久源・辺咲ですねw」

キーンコーンカーンコーン

鬼道「授業終わりか。」

辺見「遊んだだけかよ」

佐久間「何でもいいんだよ。デコ」

辺見「」

成神「源田センパイ会いに来ましたよおおおおー!」

源田「さっき来たばっかだろ?」

成神「そうですけど会わないと死んじゃいます」

佐久間「源田は俺のだぞ!」

成神「佐久間センパイ（・・）ノシ」

源田「佐久間！、次移動だぞ？」

佐久間「源田今いく！」

洞面「成神大変だね。」

成神「まあね」

○成神の挑戦はまだまだ続く。○

おわれwww

3時間目〜家庭科〜

教師「はい。3時間目の家庭科は裁縫です！」

佐久間「裁縫セット忘れた…。」

源田「はい。佐久間の裁縫セット。忘れてたから持ってきていたぞ。」

佐久間「ありがとう、源田！」

源田「ああ／／／」

咲山「オカンだな。」

辺見「そうだな。」

鬼道「ここで辺見の頭の中を覗いてみようb」

〜辺見の頭の中〜

咲山可愛… 99%
源田才カン… 1%

不動「ほとんど咲山じゃないか？」

鬼道「そうだな。」

咲山「…嬉しい」

辺見「え！？」

教師「とりあえず雑巾作ってください」

源田「よし。作るか！」

佐久間「おー！」

咲山「（チクチク）」

辺見「（咲山可愛／＼／）」

鬼道「何見てるんだ。不動」

不動「鬼道くんは可愛なって」

鬼道「なっ／＼／」

不動「っ／＼／（可愛すぎだろ！）」

佐久間「イッテ！ 刺しちゃった（・・）」

源田「大丈夫か！？ 絆創膏はつとけ！」

佐久間「ありがと…。絆創膏ペンギンさんだ！！」

源田「ああ。佐久間喜びそうだったから買ってきた」

佐久間「源田、大好きいいいい！！（ギューッ）」

源田「！ …ああ／＼／」

鬼道「っ！？」

不動「鬼道くん針刺しちゃったの？」

鬼道「うるさいっ、黙れ／＼」

不動「見してみ。治療してやるよ。」

鬼道「？ん。」

不動「（パクッ）」

鬼道「！！？ 何するっ」

不動「何って…鬼道くんの指を口に入れたただけけど？」

鬼道「何故くわえる必要があるっ！？」

不動「ついた血をとるため。と、血止めるため。
後、好きだから。」

鬼道「っ／＼／」

影山「愛しの息子達大丈夫か！」

佐久間「あ、影山。」

影山「じろたんは大丈夫か!？」

佐久間「大丈夫だからその呼び方やめろ」

影山「ゆとたんは!？」

鬼道「総帥。大丈夫ですから呼び方変えてください。そして、」

佐源辺咲鬼不「俺達見ながらハアハアすんな!!」

影山「ツンツンも萌える！」

源田「こいつもうダメだ。」

咲山「氏ね」

辺見「（咲山可愛／＼）」

○おわれ○

4時間目〜家庭科〜

佐久間「また家庭科？」

源田「俺的に嬉しい」

佐久間「源田がいいなら頑張ってみるか。」

辺見「何、あのバカップル。」

咲山「別にいいじゃない？」

鬼道「ああ。」

成神「源田センパイ！」

鬼道「何で1年組がいるんだ？」

洞面「合同で調理実習だって、先生が言っていました」

不動「疲れた（・・・）」

鬼道「お前は何をどうして疲れた？」

不動「保健室で寝て、保健室から出たら、先生が来て、ペンギンが困ってるから助けてやれ。って言われて、ペンギンとこ行ったんだけど、ペンギンが逃げて、影山が来て、追いかけられて、たまたまペンギン確保して、佐久間んとこ置いてきた。ら、疲れた。」

鬼道「乙」

辺見「えwww」

先生「じゃあ、適当に朝ごはんでも作ってください。」

佐久間「この学校大丈夫？」

源田「それ言ったらおしまいだw」

咲山「…大丈夫ではない。」

辺見「ちょ、言ったら終わりだろw」

鬼道「何を作るか。」

不動「バナナ焼いて食べたい。」

佐咲辺源鬼「…………。」

成神「ああ。それ美味しいよね！」

不動「成神お前にも焼きバナナの美味しさがわかるか（・・・*）」

成神「わかるb」

鬼道「じゃ、卵焼きとご飯、味噌汁、野菜炒めな。」

成神「焼きバナナ食べさせてください」

鬼道「………………。好きにしろ。」

不動「鬼道くん大好き」

鬼道「はいはい」

担当

味噌汁・辺見、咲山

ご飯・洞面

卵焼き・源田、佐久間

野菜炒め・鬼道（源田、佐久間、洞面）

焼きバナナ・成神、不動

洞面「1人？ まあ、炊飯器で炊くだけだもんね。」

鬼道「おわり次第野菜炒めって奴多いだろ。」

佐久間「頑張るよ。」

源田「無理はするなよ。さっき指怪我したばかりだろ？」

佐久間「うー。あつっ」

源田「ちょ、冷やせw」

洞面「終わった。」

成神「オーブンで焼く。」

不動「焼き上がるのまつ」

辺見「ちょ、カーテン燃えたwww」

咲山「はい。消火。」

影山「大丈夫かつ。我が息子たちよ！」

佐久間「いちいちくんな。」

成神「いつからお前の息子になった。」

鬼道「帰ってください。」

影山「鬼道ちゃんが言うなら帰るよ」

不動「きもきもきもきm(ry」

源田「オチなんて知らないぞ！ オチ？ 何それ美味しいの？」

〈食事タイム〉

佐久間「焼きバナナうまいな！」

不動「だろ！」

源田「ああ。普通にうまいな。」

成神「源田センパイならわかってくれると思ってました！」

○おわれ○

昼休み

佐久間「弁当だアアア!!」

源田「今日は佐久間が好きなペンギンさん型のおにぎりにしてきたぞ。」

佐久間「源田大好きイイイ!」

成神「源田センパイ!
昼飯恵んでください!」

源田「これ成神と洞面で食べてな。」

成神「あい!」

洞面「成神は源田センパイのお弁当を食べれるだけで幸せだ、って言うてるよ。」

源田「辺見と咲山はこれな。」

咲山「ありがと…。」

辺見「ありがとな。」

鬼道「不動産知らないか？」

不動「俺ならここにいるぜ！」

鬼道「っふ…。ハハハWWW!! 弁当バナナだけWWW!?
バナナだけとかWWW
マジかよw氏ねwww」

成神「鬼道さん壊れた。」

不動「鬼道くんに笑って貰えて嬉しい！」

成神「氏ねよ。ドM」

辺見「鬼道にだけドMとか…」

佐久間「弁当うまい！」

源田「そうか。よかった^^」

キーンコーンカーンコーン

鬼道「今日は4時間だから部活行くぞWWW」

次回へ続く

昼休み（後書き）

中途半田！

ごめんなさい（・・）

部活

成神「やったー！！」
部活だああああ！」

洞面「元気だね。」

佐久間「源田！一緒にストレッチしようぜ！」

源田「いいぞ。」

辺見「咲山！ストレッチやるうぜ！」

咲山「…ああ。」

鬼道「今日は自主練だと。」

不動「鬼道くん、ストレッチやるうぜ。」

鬼道「え、いいぞ。」

佐久間「源田ー。一緒に練習しよ！」

成神「くそこのやろう！」

佐久間「じゃまだあ！」

咲山「成神黙ろうか。」

成神「ごめんなさい。」

辺見（咲山可愛可愛い／＼／＼）

咲山「デコ見きもい。」

ひゃああアア！！

ちよ、やめんかい！

助けてくれよ！？

ま、見捨てるなアアアあ！

くこうして愉快な帝国での1日は幕をとじた。く

おわり。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8234o/>

帝国の日常風景 ~ Let's 皇帝ペンギン ~

2011年10月7日00時44分発行